

各大会の総会という文字にポインターを 合わせてクリックすればファイルが開きます						
東北緩和医療研究会のあゆみ						
年号	開催日	総会	当番世話人	大会テーマ（要望演題）	学術集会、特別講演(会)（敬称略）	メモ
平成9年	1997.03.15	第1回総会	吉永 馨		第1回学術集会； 山室 誠（痛み治療）、和泉 宇一郎（麻薬管理）	発起人会、研究会会長は吉永馨先生
	1997.06.21					
	1997.09.06				第1回特別講演会； 柏木 哲夫「ターミナル・ケアと緩和医療」	初めて遠隔地から講師を招いた 仙台ターミナルケアを考える会との共催
平成10年	1998.01.17				第2回学術集会； シンポ「医療用麻薬をめぐる諸問題」6演題	7/1 緩和ケアワークショップ ～ホスピス、在宅ケア観察と講演会～、一般市民向け講演会
	1998.06.30- 1998.07.01					
	1998.09.19	第2回総会	濃沼 信夫	緩和医療を拓く	瀬戸山 修「緩和医療実践の課題 一患者アウトカム最大化のために」 シンポジウム；「どこまでやるか緩和医療」	一般演題初募集； 宮城だけでなく福島、秋田、山形、岩手からも参加者あり
平成11年	1999.02.20					
	1999.09.04	第3回総会	筆田 廣登		保坂 隆「リエゾン精神医学とサイコソシオロジー」	症例検討、仙台市立病院実行委員会、ミニ演奏会
平成12年	2000.02.12					
	2000.08.					請願活動：「在宅悪性腫瘍患者指導管理における調剤薬局でのディ スボーザブル注入ポンプの保険取り扱いに関する要望書」
	2000.09.02	第4回総会（宮城）	中井 祐之	「緩和医療における私達の小さな試み」	向山 雄人「21世紀のがん緩和医療に求められるもの」	鼎談、要望演題を募集、ミニコンサート
平成13年	2001.03.11					
	2001.09.29	第5回総会（岩手）	望月 泉	（各施設における緩和医療の取り組みと悩 み）	志真 泰夫「がん緩和医療－現状とこれからの課題」	東北6県持ち回り制となり初めて宮城県外で開催；市民公開講座でパ ネルディスカッション「終末期医療をめぐる」
平成14年	2002.02.13					
	2002.11.16	第6回総会（秋田）	花岡 農夫	（なし）	季羽 倭文子「より質の高いケアをめざして －医療者に求められること、できること－」	主管：秋田県緩和医療研究会
平成15年	2003.03.01					
	2003.09.27		日下 潔		斎藤 清二「緩和医療とナラティブ・ベイスト・メディスン」 第7回日本尊厳死協会東北支部大会 in 宮城	末期医療患者のQOL推進講習会 仙台ターミナルケアを考える会と共に協賛
	2003.11.22					
平成16年	2004.11.13	第8回総会（山形）	菊地 惇	緩和医療を見つめなおして －よりよいケアのために－	加藤 佳子「患者さんが満足する痛みの治療－痛みの自己管理－」	シンポジウム
平成17年	2005.11.19- 2005.11.20					
平成18年	2006.10.07	第10回総会（宮城）	丹田 滋	チーム力！ －緩和ケアにおけるチーム医療の実践－	的場 元弘「患者に合わせたがん疼痛治療を行うためには」	シンポ、パネル、セミナー多数開催、 青森緩和医療研究会と共催
平成19年	2007.10.06					
平成20年	2008.10.04	第12回総会（秋田）	丹羽 誠	地域に広がる緩和ケア	本家 好文「地域に広がる緩和ケア」	教育講演、シンポ、事例検討、LS(Luncheon Seminar)
平成21年	2009.08.22					
	2009.10.17	第13回総会（福島）	鈴木 雅夫	包括的がん治療の実現に向けて	林 昇南「包括的がん医療における緩和ケアチームの役割と地域連携の 取り組み」 第13回日本尊厳死協会東北支部大会 in 宮城	鼎談、パネル、LS
平成22年	2010.10.16					
平成23年	2011.09.23	第15回総会（青森）	馬場 祥子	生活を支える緩和ケア	佐々木 常雄「緩和医療の中でどこまで癌治療を継続すべきか」 石谷 邦彦「緩和ケアの心」	シンポ、LS
	2011.09.23					
平成24年	2012.10.13	第16回総会（宮城）	中保 利通	支えあう心	的場 元弘「がんの痛みの治療と緩和ケアを定着させるために」 石垣 靖子「より自由であることを目指して －緩和ケアにおけるQOLを考える－」	WS、LS、青森緩和医療研究会、 青森在宅緩和ケア懇話会との共催、奨励賞表彰開始
平成25年	2013.10.05					
平成26年	2014.10.11	第17回総会（岩手）	木村 祐輔	さらなる広がり求めて	島山 とも子、児玉久仁「チームでつくるインフォームドコンセント」 山崎 章郎「緩和ケアの目指すもの－ケアタウン小平チームの取り組み」	研究会会長に山室誠先生が就任、 要望演題、LS
平成27年	2015.10.31					
平成28年	2016.10.22	第18回総会（秋田）	伊藤 登茂子	からだ、こころ、暮らしを支える	秋山正子「いのちの輝きをひきだすケアを ～訪問看護と暮らしの保健室の実践から～」	LS
平成29年	2017.10.28					
平成30年	2018.10.27	第20回総会（山形）	福島 紀雅	「誇らしく、在りたいように生きる」 を支える	木下 寛也「がん治療と緩和ケアの統合、その多様性」 国森 康弘「写真が語るいのちのバトンリレー ～被災地、紛争地、在宅看取りの現場から」 山室 誠「東北の緩和ケア ～これまでとこれから～」	パネル、LS
令和元年	2019.10.19					
令和2年	2020	第21回総会（青森）	小枝 淳一	これでいいのか？緩和医療	佐々木 慈雄「ケアする自分を支える。無常の日常を生きる智慧」	シンポ、ミニコンサート
令和3年	2021.09.25					
令和4年	2022.10.01	第22回総会（宮城）	井上 彰	暮らしを支え、いのちを祝う ～今、それぞれの場所まで～	金田 勝彦「物語りを生むチカラ」 秋山 正子「環境と人が織りなす第3の場所＝空間の持つ力・ マギーズ東京の試み」	シンポ、LS、Spセミナー、Sweetセミナー
令和5年	2023.10.07					
令和6年	2024.10.04	第24回総会（秋田）	安藤 秀明	どうなっちゃうの？緩和ケア	鎌田 剛「連携の『場』づくり～ケーススタディから導く共通の鍵～」	Spセミナー(Sponsored Seminar)、LS、ケアカフェ、 支部会ありかた総合討論会
令和7年	2025.10.25					
		第25回総会（福島）	佐藤 薫	みんなに届く緩和ケア ～エビデンスと ナラティブの統合を目指して～	的場 元弘「緩和ケアチームのWeb 診療支援ネットワーク ～リアルタイムの困ったを共有し、支援する～」 神谷 浩平「緩和ケアの歴史が語るもの ～死にゆく人との支え合いの原点～」	教育講演、招請講演、LS 教育講演、シンポ、市民公開講座、LS 東北緩和医療研究会閉会宣言
令和2年	2020	Covid-19蔓延で延期			Covid-19蔓延で延期	
令和3年	2021.09.25	第24回総会（秋田）	安藤 秀明	コロナ禍におけるコミュニケーションを考 える	廣橋 猛「コロナ禍におけるICTを用いたコミュニケーションの工夫」	パネル、IPOS-WS、 完全オンデマンド方式
令和4年	2022.10.01					
令和5年	2023.10.07	第25回総会（福島）	佐藤 薫	生きる力をはくもう	竹之内 裕文「死生を支えあうコミュニティのデザイン ～手がかりとしての「対話」と「コンパッション」」	シンポ、LS、Spセミナー、Sweetセミナー
令和6年	2024.10.04					
令和7年	2025.10.25	第26回総会（山形）	福島 紀雅	暮らしの中に届ける緩和ケア	山崎 章郎「人生の最終章どう迎えますか～自分で決めたい、自分のこと～」	教育講演、市民公開講座、WS、LS
令和2年	2020	第27回総会（青森）	木村 太	つなげよう緩和の輪を	菅原 留似子「悲しみの中にあるもの ～復元納棺の現場から～」 山崎 章郎「人生の最終章どう迎えますか～自分で決めたい、自分のこと～」	研究会会長に井上彰先生が就任、 第1回日本緩和医療学会東北支部学術大会と共催、 LS、Spセミナー、市民公開講座
令和3年	2021.09.25					
令和4年	2022.10.01	第28回総会（宮城）	井上 彰	想いをつなげる	神谷 浩平「緩和ケアの歴史が語るもの ～死にゆく人との支え合いの原点～」	教育講演、シンポ、市民公開講座、LS 東北緩和医療研究会閉会宣言
令和5年	2023.10.07					
令和6年	2024.10.04	第29回総会（岩手）	伊藤 達朗	緩和ケアの原点に還る	菅原 留似子「悲しみの中にあるもの ～復元納棺の現場から～」 山崎 章郎「人生の最終章どう迎えますか～自分で決めたい、自分のこと～」	研究会会長に井上彰先生が就任、 第1回日本緩和医療学会東北支部学術大会と共催、 LS、Spセミナー、市民公開講座
令和7年	2025.10.25					